『甲南経済学論集』寄稿規定

1. 寄稿資格

『甲南経済学論集』への寄稿資格を有する者は，甲南大学経済学部専任教員，元同学部教員の甲南大学名誉教授，および同学部非常勤講師とする。名誉教授の寄稿に際しては甲南大学経済学部専任教員 1 名の，非常勤講師の寄稿に際しては同教員 2 名の推薦を，それぞれ事前に受けなければならない。非常勤講師については，発効日がその任期中に該当する号においてのみ寄稿資格を有する。また，必要に応じ，上記教員以外に執筆を依頼することができる。掲載にあたっては，寄稿時期に関係なく専任教員を優先させる。

2. 原稿の種類と字数（図表含む）

寄稿可能な原稿の種類と字数は以下の通りである。原稿は完成原稿でなければならない。以下の基準を著しく超える場合は 2 回以上に分載する。

（1）論説（和文28,000字以内／欧文14,000語以内）
新しい学術的貢献を含む研究成果。

（2）研究ノート（和文20,000字以内／欧文10,000語以内）
論説と比較べてテーマが限定的なもの，あるいは有意義な試算・観察結果を簡潔に発表したもの。

（3）資料紹介（20,000字以内／欧文10,000語以内）
未公刊資料の翻刻，実証分析上のデータの集計・推計結果の報告等。

（4）書評（8,000字以内／欧文4,000語以内）
取り上げる著作の選択および書評者は編集委員会が各分野の意見を参考にしながら決定し依頼する。

（5）そのほか，学術上の見地から本論集に掲載することが妥当と判断されるもの。

3. 寄稿・校正

原稿はワープロソフトで作成し，出力原稿と共に電子ファイルも提出しなければならない。原稿は原則として，各号発行期日の 2 か月前までに甲南大学経済学会編集員または甲南大学経済学部事務職員に提出しなければならない。校正は原則として 3 回を限度とし，校正段階での追加・修正はできるだけ避けなければならない。

4. 原稿の扱い

寄稿者は，掲載が決定した原稿について「甲南大学機関リポジトリ規程」に基づくインターネット上の公開に同意したものとする。同意しない場合，寄稿者はその旨を寄稿時に編集委員に伝えなければならない。